

# 外務省・ICRC共催公開シンポジウム 「武力紛争下における性的暴力—その現状と課題」

## プログラム

### 14時00分 開会挨拶

- 平松 賢司 外務省総合外交政策局長
- ドミニク・シュティルハルト 赤十字国際委員会(ICRC)事業総局長

### 14時20分～15時15分 第1部:発表「各分野の取組」

【モデレーター】松川 るい 外務省総合外交政策局女性参画推進室長

#### 【発表者】

- ジュリア・ロングボトム 駐日英国公使
- 森永 太郎 国連アジア極東犯罪防止研修所(UNAFEI)次長
- 田中 由美子 独立行政法人国際協力機構(JICA)国際協力専門員
- 和田 幸浩 外務省アジア大洋州局大洋州課長

(Q&A)

<休憩 10 分間>

### 15時25分～16時30分 第2部:パネルディスカッション「現場からの報告とこれからの支援」

【モデレーター】伊藤 智永 毎日新聞編集局オピニオン・グループ編集委員

#### 【パネリスト】

- シャルル・ムリガンデ 駐日ルワンダ大使
- コリーヌ・ラプノー 赤十字国際委員会(ICRC)本部「紛争下における性的暴力」担当
- 古谷 修一 早稲田大学大学院教授／国際事実調査委員会委員
- 田中 雅子 上智大学総合グローバル学部准教授

(Q&A)

※各セッションの終わりにフロアとの質疑応答を予定しております(時間次第でセッションを設けられない場合もございます)。ご質問は受付時に配布される質問フォームにご記入の上、会場にいる係の者にお渡しください。

## 登壇者略歴

(登壇予定順)

### 平松 賢司

#### 外務省総合外交政策局長

1979年京都大学法学部卒業、同年外務省入省後、アジア局南東アジア第二課長、総合外交政策局安全保障政策課長兼内閣審議官、内閣官房内閣安全保障・危機管理室、アジア大洋州局北東アジア課長等を歴任。2003年には在アメリカ合衆国日本国大使館公使、2004年在英国日本国大使館公使兼在ロンドン日本国総領事館総領事を務める。大臣官房審議官兼中南米局、経済局、地球規模課題審議官を経て、2012年より外務省総合外交政策局長(現職)。

### ドミニク・シュティルハルト

#### 赤十字国際委員会(ICRC)事業総局長

ICRCに入ってから23年、現場とジュネーブ本部において要職を歴任。イスラエルやスーダンでICRC代表部の首席代表を務めるなど現場経験に長け、非常事態や緊迫した状況下においてその手腕を振るう。前職では、人事システムを刷新するプロジェクトの総責任者として、組織力の向上と優れた人材の開発・確保に貢献する。2014年より現職。実質組織のナンバー3で、世界88ヶ国の活動を本部から統括する現場活動の最高責任者を務める。1964年生まれ。

### ジュリア・ロングボトム

#### 駐日英国公使

1986年ケンブリッジ大学(現代言語専攻)卒業後、同年英国外務省入省。1989年～1993年駐日英国大使館二等書記官(政治担当)を務めたのち、英国外務省香港部国籍・移民課長、在オランダ(ハーグ)英国大使館一等書記官(EU/政治担当)、在ポーランド(ワルシャワ)英国総領事;英国大使館 UKTI 部長兼参事官(EU/経済担当)、英国貿易投資総省(UKTI)戦略・人事部長、英国外務省極東部長を歴任。2011年から2012年に英国外務省中国部長を務めた後、2012年8月より現職を務める。

### 森永 太郎

#### 国連アジア極東犯罪防止研修所(UNAFEI)次長

司法修習を終えた後、福岡地方検察庁、新潟地方検察庁長岡支部、東京地方検察庁、横浜地方検察庁、宇都宮地方検察庁等で検事として活躍。2003年及び2008年に法務総合研究所国際協力部教官を務め、その間ベトナム社会主義共和国司法省での勤務経験もあり。2012年の佐賀地方検察庁次席検事を経て、2014年より現職。

## 田中 由美子

### **独立行政法人国際協力機構(JICA)国際協力専門員(ジェンダーと開発)**

東京大学大学院新領域創成科学研究科国際協力学博士，マンチェスター大学院経済社会学修士。国連工業開発機構(UNIDO)，国連アジア太平洋経済社会委員会(UN-ESCAP)職員，JICA 評価監理室長，社会開発協力部長などを経て現職。アフガニスタン，ネパール，カンボジア，ナイジェリア，タンザニアなどを中心にアジア・アフリカ地域のジェンダーと開発分野のプロジェクト形成や評価，調査研究，能力強化研修などを実施してきた。タイ，ベトナム，ミャンマーにおいては，女性と子どもに対する人身取引対策プロジェクトを形成。現在，アジア開発銀行ジェンダー外部有識者，国連ウィメン日本協会理事，国立女性教育会館客員研究員など。

## 和田 幸浩

### **外務省アジア大洋州局大洋州課長**

1992 年外務公務員採用 I 種試験合格。翌年京都大学経済学部経済学科卒業，外務省入省。2007 年よりアジア大洋州局北東アジア課課長補佐，同首席事務官を務める。2009 年より国際連合日本政府代表部一等書記官，同参事官を務めた後，2012 年から総合外交政策局総務課外交政策調査官，大臣官房(事務次官室)，総合外交政策局総務課外交政策調整官，総合外交政策局総務課主任外交政策調整官を歴任。このとき，安保理決議第 1325 号に基づく「国内行動計画」の策定に従事。2014 年 7 月よりアジア大洋州局大洋州課長。

## 松川 るい

### **外務省総合外交政策局女性参画推進室長**

前職は，日中韓の 3 国政府が 2011 年 9 月にソウルに設立した国際機関である日中韓協力事務局の初代次長。その後，育児休業を経て現職。東大法学部在学中に，外務公務員 I 種合格，平成 5 年外務省入省。平成 9 年ジョージタウン大学にて国際関係大学院修士号を取得。これまで，総合外交政策局国際科学協力室にて国際宇宙ステーション関連業務他，条約局法規課みなみまぐろ事件に関する国際裁判や国家責任法，管轄権を担当，アジア大洋州局地域政策課にて ASEAN 協力や日中韓協力，日タイ，日フィリピン他との EPA 交渉に携わり，ジュネーブの軍縮代表部にて核軍縮に取り組む。この間、育児休暇を 2 度取得。6 歳，1 歳の二女兒の母。

## シャルル・ムリガンデ

### 駐日ルワンダ共和国大使

2011年より在オーストラリア、ニュージーランド、フィリピン、タイを兼任し、駐日ルワンダ共和国大使として勤める。ベルギーのナルール大学で数学博士を取得後、ブルンジのブルンジ地理研究所所長のアドバイザー及びコンピューターセンター長に就職する。1989年よりHoward大学で博士研究員となり、後に助教授となる。また同大学の癌センターの生物統計学部の部長として医学でも教鞭を執る。1994年よりルワンダ共和国大統領付き外交問題顧問に就く。その後、外務協力大臣、内閣府大臣、ルワンダ政府のなかで要職を歴任。前職では、2009年より2011年までルワンダの教育大臣として勤め、2011年8月より現職。

## コリーヌ・ラブノー

### 赤十字国際委員会事業運営局性暴力担当顧問

ジュネーブの国際・開発研究大学院で国際関係国際法専門の修士号を取得。2004年に国連安全保障理事会の下に設置された、ルワンダと旧ユーゴの国際法廷で弁護団の一員として戦争犯罪を裁く特別法廷に関与。2007年にICRC入りしてからは、コンゴ民主共和国やハイチ、カンボジアなどで6年間国際要員として働いた後、2013年から現職。紛争下の性暴力の防止に焦点を当て、現場での活動にアドバイスとサポートをジュネーブ本部から提供している。昨今は、国際社会が紛争下の性暴力問題への取り組みを活発化させていることから、「国際人道法の守護者・番人」と言われるICRCの専門家として、女性のみならず男性への性暴力にも警鐘を鳴らし、問題解決への機運を高めることに一役買っている。

## 古谷 修一

### 早稲田大学大学院教授／国際事実調査委員会委員

早稲田大学大学院法務研究科・教授、早稲田大学・教務部長。国際人道事実調査委員会委員(2012年～)。国際法協会(ILA)における武力紛争犠牲者賠償委員会・共同報告者(2003年～2014年)、国際刑事法における補完性委員会・委員(2014年～)。『国際法外交雑誌』編集委員長(2014年～)、*Netherlands Quarterly of Human Rights* 編集委員(2003年～)、*Japanese Yearbook of International Law* 編集委員(2006年～)。武力紛争の被害者に対する賠償および国際刑事司法における被害者参加などのトピックを含め国際刑事法・国際人道法に関する論文を多数執筆。

## 田中 雅子

### 上智大学総合グローバル学部准教授

神戸大学文学部卒。英国イースト・アングリア大学で修士号(開発におけるジェンダー分析)、日本福祉大学大学院で博士号(開発学)取得。民間企業を経て、国内外の NGO、日本赤十字社、JICA 等で勤務。南アジアと西アフリカで現地の市民活動や女性運動の支援に関わる。2014 年4月に上智大学に着任し、国際協力論、南アジア地域研究等を担当。論文に「ネパールの紛争と性暴力—沈黙を破り正義を求める女性たち」(『季刊 戦争責任研究』第 71 号, 2011 年)ほか。

## 伊藤 智永

### 毎日新聞 編集局オピニオン・グループ編集委員

1962 年 2 月 7 日に東京で生まれ、1986 年に東京大学卒業後、毎日新聞に入社。毎日新聞に入社してからは、浦和支局、政治部では自民党、社会党、公明党、共産党、旧防衛庁、連合などを担当。そして、経済部では旧大蔵省、旧郵政省、東京証券取引所など担当。1986 年から 2009 年まで福岡総局報道部デスク、政治部デスク、外信部編集委員として活躍。それから、2009 年にジュネーブ特派員を経て、現在編集局編集委員(オピニオン・グループ)に就く。

--- MEMO---